

平成 26 年度事業報告書

特定非営利活動法人作業療法支援ネット

1. 事業実施の概要

特定非営利活動法人作業療法支援ネットは、愛知県を始めとする東海三県を中心に、障害者及び高齢者などの社会的弱者に対して、作業療法に関する情報の提供、支援に関する諸事業を行い、リハビリテーション医療、福祉に係わる問題の改善や解決及び健康の維持・促進を図り、もって地域社会生活の活性化に寄与することを目的とし、次の事業を実施した。具体的には、本法人の定款第 5 条第 1 項第 1 号①作業療法を含むリハビリテーション医療・職業リハビリテーションに関する振興事業として、情報誌発行事業、情報配信事業、地域交流事業、研修事業を実施するとともに、第 1 号②作業療法を含むリハビリテーション医療、職業リハビリテーションに関する研究・教育事業として、研究事業、教育事業を実施した。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 作業療法を含むリハビリテーション医療・職業リハビリテーションに関する振興事業

ア 情報誌発行事業

(ア) 事業内容

地域社会における共生を実現するために、作業療法等リハビリテーションの普及啓発活動として、情報誌「東海リハビリ再発見情報誌 MY♡リハ」を作成、3000 部発行し、東海三県の主要病院・福祉関連団体・企業約 200 団体に無料配布した。

(イ) 実施時期

平成 27 年 3 月 31 日発行

(ウ) 従事者

正会員 6 名

(エ) 費用

44,510 円 (内訳) 本体印刷費 44,430 円、送付用挨拶状印刷費 80 円

(オ) 収益

0 円

イ 情報配信事業

(ア) 事業内容

地域社会における共生を実現するために、作業療法等リハビリテーションの普及啓発活動として、リハビリテーション関連情報を Facebook で配信した。

(イ) 実施時期

平成 26 年 12 月から毎週 1 回の頻度で配信した。

(ウ) 従事者

正会員 1 名

(エ) 費用

0 円

(オ) 収益

0 円

ウ 地域交流事業

(ア) 事業内容

地域社会における共生を実現するために、作業療法等リハビリテーションの普及啓発活動として、一宮七夕まつりに合わせてオープンハウスを実施した。アクティビティ体験等を実施し、近隣住民を中心に 2 日間で延べ 60 名の来訪者を得た。

(イ) 実施日及び場所

平成 26 年 7 月 26・27 日 本法人一宮事務所

(ウ) 従事者

正会員 3 名

(エ) 費用

0 円

(オ) 収益

0 円

エ 研修事業

(ア) 事業内容

地域社会における共生を実現するために、作業療法等リハビリテーションの普及啓発活動として、一般市民を対象にリハビリテーション関連情報を紹介する研修会（1 回）と、医療従事者を対象にリハビリテーション関連技術を伝達する研修会（1 回）を、それぞれ有料で開催した。

(イ) 開催日時および講師等

日時	場所	テーマ	講師	従事者	参加者
H27. 2. 26 18:30 ~ 20:00	徳川第一ビル 3階研修室	感覚統合理論から考 える回転椅子とチェ ーンブランケット	当法人理事 作業療法士 原 和子	正会員 3名	医療従事者 6名 一般市民 10名
H27. 3. 26 18:30 ~ 20:00	徳川第一ビル 3階研修室	運動学のおさらい	当法人理事 理学療法士 田中悦子	正会員 3名	医療従事者 9名

(ウ) 費用

235 円 (内訳) 会議費等 (2 回分) 235 円

(エ) 収益

12,500 円 (内訳) 第 1 回受講料 8,000 円 (500 円×16 名)、第 2 回受講料 4,500 円 (500 円×9 名)

② 作業療法を含むリハビリテーション医療・職業リハビリテーションに関する研究・教育事業

ア 研究事業

(ア) 事業内容

高齢者、障害者の個別ニーズに応じた就労支援モデルの構築を目的とした研究活動を計 3 回実施した。2 回の研究会を実施し、そこで得た知見を基に、近隣事業所の協力を得て、事業対象での簡単な作業実施形態を中心に検討した。

(イ) 実施日時及び場所等

日時	場所	内容	従事者	参加者
H26. 11. 26 9:30~11:30	愛知医療学院短期大学 (清須市)	就労支援事例 の文献調査	正会員 4 名	なし
H27. 2. 9 9:30~11:30	愛知医療学院短期大学 (清須市)	就労支援モデ ルの検討	正会員 4 名	なし
H27. 3. 4 13:00~15:00	地域活動支援センター のわみ (一宮市)	就労支援モデ ルの検討	正会員 2 名	4 名 (のわみ利用 者 2 名、のわみ 職員 2 名)

(ウ) 費用

0 円

(エ) 収益

0 円

イ 教育事業

(ア) 事業内容

障害者の多様な就労形態を提案する機会として、障害者が講師を務める「障害平等研修紹介セミナーin Nagoya」に協力団体として参加し、主催団体とともに計画立案から実施後評価までを担当した。

(イ) 開催日時

平成27年2月20日、10:00～18:00

(ウ) 会場

日本福祉大学名古屋キャンパス北館8階講義室

(エ) テーマ

障害平等研修紹介セミナーin Nagoya
～誰もが参加できる社会の実現に向けて～

(オ) 運営団体

主催：日本福祉大学アジア福祉社会開発研究センター
特定非営利活動法人障害平等研修フォーラム
後援：公益財団法人アジア保健研修所
特定非営利活動法人作業療法支援ネット

(カ) 講師及び従事者

講師：久野研二（障害平等研修フォーラム代表理事）
曾田夏記（DET ファシリテーター、障害当事者、国際協力機構職員）
安田真之（DET ファシリテーター、障害当事者、立命館大学職員）
従事者：正会員2名、他団体5名

(キ) 受講者

52名（うち作業療法士・理学療法士7名、障害当事者10名）

(ク) 費用

0円

(ケ) 収益

0円

- ③ その他、この法人の目的を達成するために必要な事業
本年度は実施せず。

3. 会議の開催に関する事項

(1) 総会

ア 設立総会

(ア) 開催日及び場所

平成 26 年 6 月 1 日 14:00～16:00 株式会社エルゴ一宮事務所

(イ) 議題

- ① 特定非営利活動法人作業療法支援ネットの設立について
- ② 特定非営利活動法人作業療法支援ネットが特定非営利活動促進法第 2 条第 2 項第 2 号及び同法第 12 条第 1 項第 3 号に該当することの確認について
- ③ 特定非営利活動法人作業療法支援ネットの定款について
- ④ 設立の初年度及び翌年度の事業計画について
- ⑤ 設立の初年度及び翌年度の予算について
- ⑥ 役員の選任について
- ⑦ 設立代表者の選任について
- ⑧ 事務所の決定について

(2) 理事会

本年度は実施せず

(3) 運営委員会

事業運営に係る業務実施のため、月 3 回の頻度で運営委員会を実施した。

(ア) 開催日

平成 26 年 6 月 12 日から平成 27 年 3 月 24 日まで計 31 回

(イ) 場所

本法人一宮事務所

(ウ) 従事者

正会員 6 名